

平成30年度 第1回香美市子ども・子育て会議
会議録要旨

【日 時】平成30年9月14日（金）18：30～19：40

【場 所】香美市役所3階会議室

【出席委員】11名

【欠席委員】4名

【事務局等】11名

【傍聴者】なし

【要 旨】

1. 開会

開会、時久教育長より挨拶。

2. 交代委員紹介、事務局紹介

事務局より委員選出団体の役員改選に伴う委員紹介、事務局等自己紹介、

3. 会議成立報告、資料確認

事務局より会議成立報告、資料確認

4. 議事

(1) 子ども・子育て支援事業計画の進捗管理について

地域子ども・子育て支援事業計画の平成29年度進捗状況について事務局等より説明を行った。

〈意見・質疑等〉

○一時預かり事業

（委員）一時預かりの断り人数が両センターあわせて141人と多いが理由は？

（事務局）年度当初は保育へ入ったりする子どもも多く利用しやすいが、生まれた子どもが生後6ヶ月をすぎ利用申込が多くなると断る件数が増えてくる。

○子育て短期支援事業

（委員）事業の評価がB（概ね計画通り進んでいる）の根拠は？

（事務局）目標が一層のPRとなっており、広報活動ができたためBとした。

（委員）PRが目標であれば、何でどのくらい広報したかが取り組みであり、そこから課題が出てくるのではないか。

（事務局）広報ができたためのB評価。支援を必要とする場合は様々な方面から連絡があっている。

（委員）広報ができたと書いてないが？

（事務局）目標と取り組みとの整合性がとれていない。次回までに、訂正する。

○保育所運営の充実

（委員）給与面以外で、保育士の評価を高め、香美市で保育士になりたいと思ってもらえる取り組みが必要では。

（委員）学校も同じで教員不足。県外からの人材を呼び込む方が必要では。

(事務局) 正職員の採用については、少なくとも退職補充がされるよう人事担当課へ要望。臨時職員については、保育課程を有する県内短期大学・専門学校へ求人訪問。近隣県の短期大学・専門学校へは求人票や正職員の募集要項を送付している。

4月1日時点では保育士不足ということはないが、年度途中での退職や産休・育休等による欠員の補充が困難となっている。

(委員) 働く保育士としても、あけぼの保育園では土曜日まで朝7時から夕方7時までのシフトに入るというのは大変である。保育士にも子どもがいて、出勤のために預けるところがない。

(会長) やりたくとも、できないということもあるかもしれない。保育士の不足は香美市のみならず、各市町村から聞いている。香美市は正職員と臨時職員の割合は変わったか？

(事務局) あまり変わっていないと思うが、年により支援を必要とするこの数に増減があり、それに合わせて臨時職員の数も増減がある。

○教育振興基本計画との整合性について

(委員) 子ども・子育て支援事業計画と教育進行基本計画で事業の1/3～半分が重なっている。進捗評価の評価基準が異なるが一方が計画より進捗しているとなっているのに、一方では遅れていると評価している事業があり、認識がずれている。課題の抽出をするのに、将来どうするかというところがずれるのではないか。

(事務局) 次回までに確認する。

(2) 第2期香美市子ども・子育て支援事業計画について

事務局より説明。

質疑なし

(3) その他

特になし

5. 次回開催日の調整について

次回の開催日時について確認。

平成30年11月19日(月) 18:30～

6. 閉会